平成３０年度

事 業 計 画 書

社会福祉法人　手稲ロータス会

目　　次

社会福祉法人　手稲ロータス会
社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念 2
法人本部
手稲ロータス会　法人本部 4

特養手稲
職員内部研修計画 6
介護老人福祉施設　手稲ロータス 8
各種会議・委員会 10
年間行事予定 10
年間行事予算 11
手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所 12
年間会議予定 13
年間行事予算 13
（介護予防）認知症対応型共同生活介護　手稲ゆうゆう 15
年間会議予定 16
年間行事予算 16

老健手稲
職員内部研修計画 18
介護老人保健施設　手稲あんじゅ 20
各種会議・委員会 21
年間行事予定 21
年間行事予算 22
手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所 23
年間会議予定 24
年間行事予算 24
手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所 25
手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所 27
手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所 28
手稲あんじゅ居宅介護事業所・
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置 29
年間会議予定 30
介護予防普及啓発事業予定・予算 30

特養音更
職員内部研修計画 32
介護老人福祉施設　ロータス音更 34
各種会議・委員会 36
年間行事予定 36
年間行事予算 38
ロータス音更（介護予防）通所介護事業所（標準型・認知症型） 39
年間会議予定（標準型） 41
年間行事予算（標準型） 41
年間会議予定（認知症型） 42
年間行事予算（認知症型） 42

老健音更

職員内部研修計画 44
老人保健施設　あんじゅ音更 46
各種会議・委員会 48
年間行事予定 48
年間行事予算 49
あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所 50
年間会議予定 51
年間行事予算 51
あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所 52
あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所 54

社会福祉法人　手稲ロータス会

社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念

「手稲ロータス会」は4つの笑顔を大切にします

ご利用者様の笑顔、ご家族様の笑顔、地域の皆様の笑顔、そして私たち職員の笑顔です

清浄な花を咲かせる「ロータス（蓮）」の名にふさわしい、明るい笑顔とこまやかな思いやりに満ちた介護事業を目指します

基本方針

〇ご利用者様の笑顔のために
- ・一人ひとりの尊厳を大切にし、地域の中で自立した生活を目指します
- ・安全で安心できる良好な生活療養環境の実現を目指します

〇ご家族様の笑顔のために
- ・ご家族様とご利用者様のコミュニケーションが保たれ、交流が深まるように努めます
- ・ご家族様の介護負担の軽減が図られるように支援します

〇地域の皆様の笑顔のために
- ・介護予防の知識や介護への意識の普及啓発に努めます
- ・地域の皆様との交流、ボランティアの受入、施設開放等に努め地域と共に歩みます
- ・地域の関係機関、事業所と連携協働し、地域と一体になったケアを担います
- ・環境にやさしい施設運営を目指します

〇職員の笑顔のために
- ・意欲を持って、安心して働ける職場環境を目指します
- ・職員それぞれの職務の専門性向上のために支援します

手稲ロータス会　法人本部事務局

手稲ロータス会　法人本部

社会や制度の変化に応じた持続可能な事業経営と、仕事と生活が両立する職員の働きやすい職場環境づくりをめざす。また、各事業所が専門性、独自性を発揮しつつ、法人が1つの組織体として機能する体制を確保する。これらを通して法人と職員が成長する組織づくりに努める。

≪重点推進課題≫

1．特養手稲ロータスの移転新築

手稲ロータス移転新築準備室とともに、新施設の建設、平成31年度開業を準備する。行政、金融機関等との調整を行う。

2．新たな給与・人事評価制度の構築

職員の能力、職責、仕事の成果に応じた新たな給与制度及び給与制度にリンクした人事評価制度の構築へ向けて準備を進める。

【指標・評価方法】

① 新たな給与表の平成 31 年度実施を目標に職位、職種に応じた給与表を作成する。平行して、現行 104 日の年間休日数を 110 日に増加することを目指す。

② 目標管理を組み合わせた新たな人事評価の仕組みを試行実施に向けて整える。

3．内部統制システムの構築

平成 31 年度から導入される会計監査人に備え、法人の内部統制（ガバナンス）システムの構築に向けた準備を進める。

【指標・評価方法】

① 業務実態の把握を行い、施行済みの規程・規則の見直し、または業務手順の再構築を行う。

② 業務の適正及び効率性を確保するための内部監査体制を整え、職務執行状況等を定期的に監査する。

特　養　手　稲

職員内部研修計画

（手稲ロータス）

実 施 月	研　　修　　内　　容	講　　師　　等
４月	緊急時の対応に関する研修	看護主任
５月	身体拘束の排除の為の取組みに関する研修	身体拘束廃止委員会
６月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修（第１回目）	管理栄養士
７月	事故発生又は再発防止に関する研修（第１回目）	介護主任
８月	ターミナルケアに関する研修	看護主任
９月	プライバシー保護の取り組みに関する研修	介護主任
１０月	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修（第２回目）	看護主任
１１月	非常災害時の対応に関する研修	部門長
１２月	認知症及び認知症ケアに関する研修	介護主任
１月	高齢者虐待防止関連法を含む虐待防止に関する研修	部門長
２月	事故発生又は再発防止に関する研修（第２回目）	事故防止委員会
３月	倫理及び法令遵守に関する研修	部門長
その他	新規採用職員研修	各担当職員
	外部研修報告会	研修報告

（手稲ゆうゆう）

実 施 月	研　　修　　内　　容	講　　師　　等
４月	事故・ヒヤリハットの分析と対策（平成29年度集計より）	事故対策委員
５月	「食事」について考える	管理者
６月	感染症（食中毒）と蔓延防止策について	管理者
	（外部研修）認知症の理解	介護労働安定センター
７月	認知症の理解	外部研修参加者
８月	倫理・法令順守について	管理者
	（外部研修）北海道高齢者虐待防止推進研修会（基礎編）	北海道社会福祉協議会
９月	ケアプランについて	計画作成者
	（外部研修）リスクマネジメント研修	
１０月	高齢者虐待・身体拘束廃止について	外部研修参加者
	（外部研修）医療知識向上研修	
１１月	感染予防対策について	ロータス看護主任
１２月	記録の書き方について	管理者
１月	個人情報、プライバシーの保護について	管理者
２月	非常災害時の対応について	管理者
３月	介護職のための医療知識、救急対応について	管理者
その他	新規採用職員研修・新人職員接遇研修	管理者　介護主任

特別養護老人ホーム　手稲ロータス

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所

介護老人福祉施設　手稲ロータス

特別養護護老人ホームで生活を送る一人ひとりの自立を考え、その人らしい安心して穏やかに生活できるケアを目指していく。

《重点推進課題》

１．個別ケアについての重要性の理解と実践

個別ケアの理解について職員の育成に努める。利用者一人ひとりの生活リズムを把握し、個別ケアの実践を行う。また、職員個々の介護技術向上を含め、平成３１年度の移転新築に向けた準備も進めていく。

【指標・評価方法】

①個別ケアについての理解を深める

・ユニットリーダーを中心に施設内研修及び勉強会の開催

・生活歴（生い立ち、趣味、嗜好等）の把握（担当：相談員、介護支援専門員）

・利用者個々の情報収集（担当：居室担当）

・外部研修への参加

②食事・口腔ケアについて

・食事についての基礎（食事姿勢及び環境、適切な介助方法等）の習得

・口腔ケアについての基礎（回数、場所、介助方法等）の習得

・看護職員を中心にした誤嚥性肺炎予防

③入浴について

・個々に合わせた入浴方法の検討（担当：ユニットリーダー・機能訓練指導員）

・個別入浴の実践

④機能維持・向上について

・残存機能を活かした個別の介助方法習得（担当：ユニットリーダー・機能訓練指導員）

・看護職員、管理栄養士を中心とした褥瘡予防（皮膚状態、栄養状態の把握及び適切な体位交換の実施等）

⑤看取り介護について

・利用者及びご家族の希望に沿った看取り介護の実施

・ご家族との調整及び支援（担当：相談員、介護支援専門員）

・ユニットリーダー及び看護職員を中心としたグリーフケアの実施

２．移転新築に向けた準備

平成３１年度の移転新築に向け、スムーズな移転を目指し関係各所との調整を行っ

ていく。

【指標・評価方法】

・定期的な建設委員会の開催

・家族会の運営（ご家族の希望確認及び情報共有等）

・地域に向けた移転新築内容の周知等、説明会の実施

各種会議・委員会

	名　　称	開　　催　　日
会　議	合同会議	毎月最終木曜日　13:15～
	運営会議	毎月第3水曜日　13:30～
	ユニットリーダー会議	毎月第3金曜日　16:15～
	ケア会議	毎月28日　17:45～
	グループ会議	毎月第1週　17:45～
	サービス担当者会議	毎週火曜日　15:00～
	入所検討委員会	4月・7月・10月・1月に実施
委員会	感染症対策委員会	毎月第3水曜日　13:30～
	身体拘束廃止委員会	毎月第2水曜日　17:45～
	事故防止検討委員会	毎月第2木曜日　17:45～
	褥瘡予防委員会	毎月第2月曜日　13:30～
	接遇委員会	毎月第3火曜日　17:45～
	研修委員会	毎月第3水曜日　13:30～
	給食委員会	毎月第3水曜日　13:30～
その他	嚥下事故防止検討会	12月21日　18:00～
	感染予防検討会	2月15日　18:00～

年間行事予定

月	日	行　　事	内　　容
5月	13	母の日	女性入所者の母の日を祝う。
	16	お花見	桜の鑑賞を楽しむ。
6月	1	開設記念祝賀会	開設記念を入所者と家族を招いて祝う。
	17	父の日	男性入所者の父の日を祝う。
	20・25・27	バスレク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
7月	4	バスレク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
	18	大運動会	綱引き、玉入れ等紅白に分かれて実施。
8月	4	手稲ロータス会夏まつり	ロータス会合同実施。出店やイベントを催す。
	8	盂蘭盆会	合同慰霊祭。
9月	15	敬老祝賀会	家族も参加し長寿を祝う。
10月	17・24・31	紅葉狩り	紅葉の鑑賞と外食を楽しむ。
11月	7	紅葉狩り	紅葉の鑑賞と外食を楽しむ。
12月	12	もちつき大会	杵と臼でもちつきをし、食事をする。
	25	クリスマス会・忘年会	親睦を図り一年の労をねぎらい、クリスマスツリー等で飾りをし、夕食を楽しむ。
1月	1	新春茶話会	新年を祝い、お茶やお菓子を用意し職員と一緒に楽しむ。
2月	3	節分（豆まき）・節分会	干支歳の利用者による豆まき等。
3月	13	お好み寿司	握りたてのお寿司を楽しむ。
	20	相撲大会（春場所）	職員による相撲大会。

【 備 考 】
※「買物外出」小グループで実施。（2ヵ月に1回以上）
※「外食デー」4月・5月・7月・8月・9月に実施。
※「個別外出」小グループで実施。
※「誕生祝」毎月その方の生まれた日にお祝いを行う。
※「ホームスナック」5月・7月・10月・1月に実施。
※「書道クラブ」毎月第1水曜日に実施。
※「華道クラブ」毎月第3土曜日に実施。
※「俳句クラブ」毎月第2木曜日に実施。
※「ひだまりの会・すみれ会・山喫茶」 小グループでレクリエーション等の実施 。
※「避難訓練」年2回（6/27【10:30～】・11/28【10:30～】）実施。

年 間 行 事 予 算

（単位：円）

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳		給食費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	母の日	13日	母の日メッセージ・カーネーション	カーネーション	300 × 60 人		18,000	
				往復葉書代	104 × 60 人		6,240	
			菖蒲湯	菖蒲代	5,000		5,000	29,240
6月	開設29周年記念	1日	開設29周年記念行事	入所者食事代	400 × 75 人	30,000		
			祝賀会の実施	御家族食事代	450 × 50 人	22,500		
				飲物代他	30,000	30,000		
				往復葉書代	104 × 70 人		7,280	
				記念品代	400 × 200 人		80,000	
				装飾費等	20,000		20,000	
	父の日	17日	父の日メッセージ・プレゼント	プレゼント代	300 × 20 人		6,000	
				往復葉書代	104 × 10 人		1,040	
	バスレク	20・25・27	札幌圏内の公園や施設から選択	食事代職員分	740 × 10 人	7,400		
			昼食は外食、小グループで実施	施設利用代	12,000		12,000	216,220
7月	バスレク	4日	札幌圏内の公園や施設から選択	食事代職員分	740 × 5 人	3,700		
			昼食は外食、小グループ実施					
	大運動会	18日	食堂にて紅白チーム対抗戦	装飾費・競技備品等	5,000		5,000	
			（玉入れ、綱引き等）	景品代	15,000		15,000	23,700
8月	ロータス会夏祭り	4日	手稲あんじゅと合同で実施	模擬店材料代・飲物代	250,000	250,000		
				ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ食事代	400 × 40 人	16,000		
				往復葉書代	104 × 70 人		7,280	
				装飾費等	45,000		45,000	
	盂蘭盆会	8日	盂蘭盆会（合同慰霊祭）	お供え等	5,000		5,000	323,280
9月	敬老祝賀会	15日	敬老週間で、日頃の作品を展示	入所者食事代	400 × 75 人	30,000		
				御家族食事代	450 × 50 人	22,500		
			敬老祝賀会の実施	飲物代他	30,000	30,000		
			（感謝状-米寿・喜寿・白寿・百歳以上の方）	往復葉書代	104 × 70 人		7,280	
				装飾費等	20,000		20,000	
				記念品代（入所者のみ）	650 × 75 人		48,750	
				記念品代（賀寿）	2,000 × 3 人		6,000	
				記念品代（90歳以上）	1,100 × 30 人		33,000	197,530
10月	紅葉狩り	17・24・31	秋の楽しいひと時を過ごしていただく	食事代職員分	740 × 10 人	7,400		
			昼食は外食、小グループで実施	施設利用代	5,000		5,000	12,400
11月	紅葉狩り	7日	秋の楽しいひと時を過ごしていただく	食事代職員分	740 × 5 人	3,700		
			昼食は外食、小グループで実施	施設利用代	5,000		5,000	8,700
12月	もちつき大会	12日	杵と臼を使って餅つきを行う	もち米、甘酒等	10,000	10,000		
	クリスマス・忘年会	25日	利用者、家族、職員の親睦を図ると共に、	入所者食事代	700 × 75 人	52,500		
			1年の労をねぎらう	御家族食事代	450 × 50 人	22,500		
			クリスマスツリー等飾りをし、夕食を楽しん	飲物代他	30,000	30,000		
			でいただく	往復葉書代	104 × 70 人		7,280	
				クリスマスケーキ	300 × 75 人	22,500		
				クリスマスカード	200 × 75 人		15,000	
				運営費等	60,000		60,000	219,780
1月	正月（茶話会）	1日	お茶やお菓子を用意し職員と一緒に楽しんでいただく	運営費等	20,000		20,000	20,000
2月	節分豆まき	3日	干支歳の入所者による豆まき等	豆・備品代・運営費等	8,000		8,000	
	節分会	3日	ご祈祷、お参り	お供え等	5,000		5,000	13,000
3月	お好み寿司	13日	握りたてのお寿司を楽しむ	運営費等	25,000		25,000	
				お好み寿司　入所者分	200 × 75 人	15,000		
	相撲大会（春場所）	20日	職員による相撲トーナメントの実施	運営費等	10,000		10,000	50,000
	外食デー		施設外での食事を楽しむ	職員食事代	740 × 25 人	18,500		18,500
	個別外出	随時	小グループで実施	職員食事代	740 × 30 人	22,200		22,200
				施設利用代	18,000		18,000	18,000
	誕生会	毎月	誕生日にお祝いを行う	プレゼント代	1,500 × 70 人		105,000	105,000
	レクリエーション費	随時		諸経費	40,000		40,000	40,000
	園芸費	随時		諸経費	20,000		20,000	20,000
	華道クラブ	毎月	個性や意欲を達成する	材料費	12,000 × 12 回		144,000	144,000
	ティータイム	毎週水曜日	茶菓子を用意しコーヒーやお茶を楽しむ	飲み物・茶菓子代	5,000 × 12 回		60,000	60,000
	海グループ活動費	毎月	すみれ会、施設内の装飾等	材料費・装飾費等	3,000 × 12 回		36,000	36,000
	森グループ活動費	毎月	ひだまりの会、施設内の装飾等	材料費・装飾費等	3,000 × 12 回		36,000	36,000
	山グループ活動費	毎月	山喫茶、施設内の装飾等	材料費・装飾費等	3,000 × 12 回		36,000	36,000
				合	計	646,400	1,003,150	1,649,550

手稲ロータス通所介護事業所

デイサービスでの活動を通じて、利用者自身が『元気になる』実感を得られることで、在宅生活継続に繋がるよう支援する。

≪重点推進課題≫

１．個別ケアの推進

利用者のニーズに応じたサービス提供となるように、利用者へのケアを統一した方法で継続的に行うことができる体制を構築する。

【指標・評価方法】

① 担当職員が中心となって、情報の発信、ケアの実践、振り返りを行うことができるように、通所介護計画作成の担当制を導入する。

２．運動プログラムの見直し

前年度に実施したアンケートでは「足腰の力（歩行能力）へ効果がある運動」について要望があった。そのため、利用者の意向に応えられるよう運動プログラムの見直しや効果を図る工夫を目指す。

【指標・評価方法】

① 歩行機能の維持・改善に向けて、より効果的な内容となるようにプログラム内容の見直しを行うと共に、運動器機能向上訓練、個別機能訓練の算定率向上を目指す。

② 個別機能訓練による身体状況の変化を把握するため「バーセルインデックス」を使用する。

年 間 会 議 予 定

月	会議予定（開催日）	対象職員
通年	デイサービス会議（月1回開催）	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング（随時開催）	全職員
	各種委員会（レクリエーション・作品作り・利用者環境）（月1回開催）	各担当職員
	運営会議（月1回開催）	通所主任
	職員会議（適宜開催）	全職員
	サービス担当者会議（随時出席）	生活相談員他

年 間 行 事 予 算

（単位：円）

月	行事名	費用内訳			給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会						
5月	誕生会						
	母の日	プレゼント代	300 ×	90 人		27,000	27,000
6月	誕生会						
	開設記念日	利用者食事代（当日）	400 ×	40 人	16,000		
		記念品代	300 ×	120 人		36,000	
	父の日	プレゼント代	300 ×	30 人		9,000	61,000
7月	誕生会						
	外出行事	職員食事代	740 ×	36 人	26,640		
		ボランティア食事代	1,000 ×	18 人	18,000		44,640
8月	誕生会						
	夏祭り	利用者食事代（当日）	440 ×	40 人	17,600		
		運営費				20,000	37,600
9月	誕生会						
	敬老祝賀会	利用者食事代（当日）	400 ×	40 人	16,000		
		運営費				20,000	
		記念品代（賀寿）	1,000 ×	6 人		6,000	
		記念品代	650 ×	120 人		78,000	120,000
10月	誕生会						
	外出行事	職員食事代	740 ×	36 人	26,640		
		ボランティア食事代	1,000 ×	18 人	18,000		44,640
11月	誕生会						
12月	誕生会						
	忘年会	運営費				20,000	
		プレゼント代	1,000 ×	120 人		120,000	
		利用者食事代（おやつ代含む）	200 ×	192 人	38,400		178,400
1月	誕生会						
2月	誕生会						
	節分（豆まき）	豆・備品代	3,000 ×	1	3,000		3,000
3月	誕生会						
	桃の節句						
	お好み寿司	利用者食事代	200 ×	40 人	8,000		8,000
通年	レクリエーション制作教材費		13,000 ×	12 ヵ月		156,000	
	装飾費（行事等）		20,000 ×	1		20,000	
	誕生会（プレゼント代）		1,000 ×	120 人		120,000	
	誕生会（おやつ代）		100 ×	2,304 人(述)		230,400	526,400
		合計			188,280	862,400	1,050,680

（介護予防）認知症対応型共同生活介護　手稲ゆうゆう

（介護予防）認知症対応型共同生活介護　手稲ゆうゆう

利用者の個別のニーズを把握して、生活の質の維持・向上を図り、充実した生活が送れるよう支援する。また、利用者が日常で楽しみにしている食事と日々の運動を通して健康維持を図る。

≪重点推進課題≫

１．利用者のニーズに合わせた「個別ケア」の充実を図る

利用者がなじみの環境の中で安心して、充実した生活が送れるように、「個別ケア」の充実を図る。

【指標・評価方法】

① 利用者一人ひとりの生活習慣、趣味、嗜好、心身の状況等をアセスメントし、個別のニーズを把握する。

② 利用者の要望に沿った個別外出を実施する。

２．食事と運動を通しての健康維持

利用者の楽しみのひとつである食事に変化を持たせ、免疫力が高まる献立を実施して健康維持を図っていく。また、身体機能の維持・向上の為に利用者が楽しみながら参加できるような運動内容の見直しを図る。

【指標・評価方法】

① 旬の食材を取り入れた献立を提供する。

② 食器、盛り付け、色使い等を工夫し、五感で感じる環境作りをする。

③ お好み献立またはイベント食を毎月開催し、食事に変化を持たせる。

④ 日々の体操や運動のマンネリ化を防止し、利用者が楽しみながら参加できるプログラムを取り入れていく。

年 間 会 議 予 定

月	会議予定（開催日）	対象職員
通年	職員会議・・・毎月第4週目18:00開催	全職員
	避難訓練・・・年2回実施	全職員
	運営推進会議・・・2ヶ月に1回奇数月第4月曜日14:00～15:00	家族、町内会役員、包括支援センター他

年 間 行 事 予 算

（単位：円）

月	行事名	実施内容	費用内訳			給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	ショッピング	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				12,657
5月	端午の節句		柏餅	108 ×	18 人	2,099		
	母の日	女性利用者お祝い	プレゼント代	540 ×	18 人		9,720	
	お花見	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				24,476
6月	開設記念日（1日）	祝賀会(家族参加)	入居者飲食代	1,200 ×	18 人	23,328		
			家族飲食代	1,200 ×	18 人	23,328		
			往復ハガキ	124 ×	18 人		2,232	
			記念品	648 ×	18 人		11,664	
			飲料代金	120 ×	25 人	3,240		
			予備費	10,000			10,000	
	市内見物	バスレク	入居者食事代	240	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				86,449
7月	ロータス夏祭り	母体施設と合同(家族参加)		100,000		108,000		
			往復ハガキ	124 ×	18 人		2,232	
	市内見物	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				122,889
8月	海辺見物	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	七夕	七夕の飾りを行い、スイカ割を楽しむ	スイカ	100 ×	18 人	1,944		
			飾り付け他	2,000			2,000	
	盆踊り（14日）							16,601
9月	敬老祝賀会	祝賀会(家族参加)	入居者飲食代	1,200 ×	18 人	23,328		
			家族飲食代	1,200 ×	18 人	23,328		
			飲料代	120 ×	36 人	4,665		
			往復ハガキ	124 ×	18 人		2,232	
			記念品	648 ×	18 人		11,664	
			祝品	2,500 ×	18 人		48,600	
			予備費	10,000			10,000	
	市内見物	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				136,474
10月	紅葉狩り	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	十五夜		月見饅頭	108 ×	18 人	2,099		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				14,756
11月	外食デイ	バスレク	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
			職員食事代	740 ×	10 人	7,992		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				12,657
12月	餅つき		餅米他	2,000		2,000		
	クリスマス会・忘年会		ケーキ他	10,000		10,000		
			プレゼント	1,000 ×	18 人		19,440	
			飾り付け他	20,000			20,000	
			利用者食事代	2,300 ×	18 人	44,712		
			職員食事代	2,300 ×	10 人	24,840		
			往復ハガキ	124 ×	18 人		2,232	
			予備費	10,000			10,000	
			お正月飾りつけ他	20,000			20,000	153,224
1月	お正月		お節料理	1,500 ×	18 人	29,160		
	茶話会		お茶、菓子	200 ×	18 人	3,888		
	新年会	ゲーム等を行い新年をお祝いする	和菓子	300 ×	18 人	5,832		
			ゲーム材料代				3,000	
	買い物デイ	バスレク	入居者食事代	240 ×	5 人	1,296		
			職員食事代	740 ×	4 人	3,196		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				46,372
2月	節分		豆他	1,000		1,000		
	買い物デイ	バスレク	入居者食事代	240 ×	5 人	1,296		
			職員食事代	740 ×	4 人	3,196		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				5,492
3月	桃の節句	お好み寿司	入居者食事代	240 ×	18 人	4,665		
	個別外出	入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代	実費				4,665
通年	誕生会・・・各利用者の誕生日に実施		ケーキ、カード	1,500 ×	18 人	29,160	1,944	31,104
	イベント食　計4回（春・夏・秋・冬）					40,000		40,000
	調理レク（おやつ作りを楽しむ）・・・計12 回					12,000		12,000
	装飾代（春・夏・秋・冬）　園芸用品代（野菜を収穫する）						60,000	60,000
	ショッピング・お好み献立・パン献立・手作りおやつ・・・毎月実施							50,000
			合計（税込）			532,856	246,960	829,816

老　　健　　手　　稲

職員内部研修計画

（手稲あんじゅ　入所・短期・通所）

実 施 月	研　　修　　内　　容	講　　師　　等
４月	介護保険改正について	入所部門長
５月	福祉車両の取り扱い方法について	外部講師
６月	感染症予防①（食中毒など）について	感染症予防対策委員会
７月	自然災害について	札幌市出前講座
８月	事故防止対策①について	事故防止検討委員会
９月	褥瘡予防対策について	褥瘡予防対策委員会
１０月	感染症予防②（インフルエンザ、ノロウイルスなど）について	感染症予防対策委員会
１１月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
１２月	事故防止対策②について	事故防止検討委員会
１月	高齢者虐待防止について	身体拘束廃止委員会
２月	口腔ケアについて	外部講師
３月	救命救急（AEDの使用方法など）について	外部講師
随時	新規採用職員研修	各事業の主任など

（手稲あんじゅ　訪問介護）

実 施 月		講　　師　　等
４月	制度改定について	管理者・サービス提供責任者
５月	自立支援のための見守り的援助について	サービス提供責任者
６月	感染症及び食中毒の予防について	サービス提供責任者
７月	緊急時対応及び救命救急法について	サービス提供責任者
８月	身体介護（清拭・入浴）について	サービス提供責任者
９月	生活援助（掃除・調理等）について	サービス提供責任者
１０月	接遇とプライバシー保護について	サービス提供責任者
１１月	感染症予防と計画書と記録の書き方について	サービス提供責任者
１２月	身体介護（排泄・体位交換）について	サービス提供責任者
１月	事故防止対策について	サービス提供責任者
２月	認知症及び認知症ケアについて	サービス提供責任者
３月	今年度のまとめ・自己評価と来年度の取り組みについて	管理者・サービス提供責任者

（手稲あんじゅ　居宅介護）

実 施 月	研　　修　　内　　容	講　　師　　等
４月	制度改定に伴うケアマネジメントについて	介護支援専門員
５月	ケアマネジメント過程における倫理と基本姿勢について	介護支援専門員
６月	地域コミュニテーについて	介護支援専門員
７月	高齢者虐待について	介護支援専門員
８月	医療連携について	介護支援専門員
９月	緊急時対応について	介護支援専門員
１０月	地域ケア会議について	介護支援専門員
１１月	共生型サービスについて	介護支援専門員
１２月	モニタリング・支援経過記録について	介護支援専門員
１月	リスクマネジメントについて	介護支援専門員
２月	介護予防・日常生活総合支援事業について	介護支援専門員
３月	制度改定に伴う介護報酬の算定及び取り扱いについて	介護支援専門員

老　人　保　健　施　設　　手　稲　あ　ん　じ　ゅ

手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

介護老人保健施設　手稲あんじゅ

介護保険制度の改正でより一層、老健施設の在宅復帰機能が明確になった現状を踏まえて、当施設での在宅復帰支援を持続的かつ充実した内容に向けた体制の強化を図る。同時に継続した在宅生活に向けた支援を展開するためには、在宅サービスやインフォーマルサービスは必要不可欠であることから、老健施設を中心に地域の社会資源が相互に結びつく架け橋としての機能が発揮できるように取り組む。

また在宅復帰支援の一方で、様々な理由により、入所期間の長期化が見込まれる入所者に対しての誤嚥や褥瘡など、健康に関する予防ケアが大きな課題と考えている。本年度は、それぞれの予防ケアに関するシステムを確立させ、入所者一人ひとりが「できていること」の維持、「できそうなこと」への喜びが感じられるように生活支援の方法や環境整備に努める。

≪重点推進課題≫

誤嚥予防対策の強化

誤嚥リスクのある入所者に対して、定期評価に基づく食事形態の変更などを実践しているが、画一的なケア方法になりがちな現状である。本年度は、さらに個別に応じた多職種協働による評価の仕組みとそれに基づくケア提供が可能となる体制を構築する。

【指標・評価方法】

専門職の意見をもとに誤嚥予防に関する評価ツールや方法を確立する。評価実施後は、より個別に応じたケア方法が抽出できるように、カンファレンスの機会などを活用して各専門職が協議する機会を設置する。

褥瘡予防体制の構築

現在、褥瘡予防対策委員会が中心に体圧測定器を活用したブレーデンスケールによる評価で個別の褥瘡ケアの提供に働きかけしている。今後はその働きかけをさらに充実させるため、褥瘡予防に特化したケア計画の作成システムを確立する。

【指標・評価方法】

現在のリスクマネジメント方式を見直しながら、多職種協働による個別の褥瘡ケア計画の作成とそれに基づく予防ケアの提供と実践評価ができるシステムを構築する。

各種会議・委員会

	名　　称	開　　催　　日
会　議	合同会議	最終水曜日　13:30～
	職員会議	必要に応じて随時開催
	主任会議	第2・4木曜日　17:00～
	グループ会議	各グループ月1回　17:45～
	入所(退所)判定会議	随時
	サービス担当者会議	随時
委員会	感染症予防対策委員会	第1水曜日　17:35～
	褥瘡予防対策委員会	第1水曜日　18:10～
	身体拘束廃止委員会	第3水曜日　17:35～
	事故防止検討委員会	第3水曜日　18:10～
	広報委員会	第2火曜日　17:00～
	教育訓練委員会	第3火曜日　17:00～
その他	入所者懇談会	年2回(4・10月)第2金曜日　11:00～

年間行事予定

月	実施日	行　　事	内　　容
4月	月1回	リベンジ紅白歌合戦	職員がパフォーマンスを提供する
5月	13日	母の日のお祝い	女性入所者へ花などを贈り、お祝いする
	月1回	春のお食事会	季節の献立による食事提供
6月	1日	開設記念式典	家族を昼食に招いて開設記念日を祝う(デイケア合同)
	17日	父の日のお祝い	男性入所者へ花などを贈り、お祝いする
	月1回	演芸会	ボランティアの活用にて、踊りなどの余興提供
7月	月2回	テラスDEカフェ	テラスで軽食などの飲食を楽しむ
8月	4日	手稲ロータス会夏まつり	行事をとおしての地域交流・貢献の実施
	月2回	テラスDEビアガーデン	テラスDEカフェの形式で、屋外でノンアルコールビール(ノンアルコールカクテル、ノンアルコール梅酒、サイダー等)、サンドウィッチなどの軽食を提供する
9月	月1回	お月見会	中秋の名月に思いを馳せ、秋の味覚のじゃがいもやかぼちゃを使った『だんご』を皆で調理し、秋を味わう
	15日	敬老祝賀会	家族を昼食に招いて長寿を祝う(デイケア合同)
10月	月1回	演芸会	ボランティアの活用にて、踊りなどの余興提供
	月1回	秋のお食事会	季節の献立による食事提供
11月	3日	あんじゅアート展	入所者、家族、職員などから作品を募集して展示する
	月1回	ホームパーティー	それぞれの階で調理を実施し、軽食を楽しむ
12月	月1回	冬のお食事会	季節の献立による食事提供
	25日	クリスマス会	ケーキなどを食べて、クリスマスの気分を楽しむ
1月	1～3日	新年茶話会	茶話会をして新年を祝う
2月	3日	豆まき	干支歳の入所者による豆まき等
3月	月1回	食事会	外部の飲食店等による食事提供

【備　考】
※「誕生会」各入所者の誕生日の11:00に実施
※「音楽療法」毎月第3火曜日14:00～
※「化粧療法」2ヶ月に1回第2火曜日14:00～実施(化粧教室、ハンドマッサージ・ネイル教室)
※「あんしんお届け便」(外部業者によるショッピング機会の提供)年2回
※アニマルセラピー(屋外で動物触れ合う機会の創出)　年1回(天候等に応じて開催)
※「喫茶」(各階)毎週日曜日14:00～
※6～9月に外出デイ(16回ほど)を開催
→雨天時は屋内ショッピングモール等にて外食や買い物の機会を提供
※「避難訓練」年2回
※　上記以外に「個別外出」、地域交流等を実施

年 間 行 事 予 算

（単位：円）

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳		給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	リベンジ紅白歌合戦	月1回	職員がパフォーマンスを提供する	運営費	15,000 × 1 回		15,000	15,000
5月	母の日のお祝い	13日	女性入所者へ花などを贈り、お祝いする	プレゼント代	320 × 82 人		26,240	26,240
	春のお食事会	月1回	季節の献立による食事提供	入所者食事代	400 × 90 人	36,000		
				職員飲食代	1,240 × 30 人	37,200		83,200
				飲物代他	10,000 1 回	10,000		
6月	開設記念式典	1日	家族を昼食に招いて開設記念日を祝う	入所者食事代	500 × 90 人	45,000		
				家族食事代	200 × 70 人	14,000		
				飲物代他	20,000 × 1 回	20,000		
				往復葉書代	124 × 90 人		11,160	207,160
				記念品代	400 × 230 人		92,000	
				容器代他	15,000 × 1 回		15,000	
				運営費	10,000 × 1 回		10,000	
	父の日のお祝い	17日	男性入所者へ花などを贈り、お祝いする	プレゼント代	320 × 8 人		2,560	2,560
	演芸会	月1回	ボランティアの活用にて、踊りなどの余興提供	出張費等	15,000 × 1 回		15,000	15,000
7月	テラスDEカフェ	月2回	テラスで軽食などの飲食を楽しむ	食材費等	300 × 90 人	27,000		37,000
				運営費	5,000 × 2 回		10,000	
8月	手稲ロータス会夏まつり	4日	隣接する事業と同時間帯にて、地域交・貢献の実施	模擬店材料代・飲物代	200,000 × 1 回	200,000		
				ボランティア食事代	400 × 40 人	16,000		
				往復葉書代	124 × 90 人		11,160	307,160
				容器代他	20,000 × 1 回		20,000	
				装飾費等	60,000 × 1 回		60,000	
	テラスDEビアガーデン	月2回	屋外でノンアルコールビールなどの飲食を楽しむ	食材費等	300 × 90 人	27,000		37,000
				運営費	5,000 × 2 回		10,000	
9月	お月見会	月1回	秋の食べ物を使って団子を作り秋を味わう	入所者食事代	300 × 90 人	27,000		37,000
				運営費	10,000 × 1 回		10,000	
	敬老祝賀会	15日	家族を昼食に招いて長寿を祝う	入所者食事代	440 × 90 人	39,600		
				家族食事代	200 × 70 人	14,000		
				飲物代他	20,000 × 1 回	20,000		
				往復葉書代	124 × 90 人		11,160	
				記念品代	650 × 90 人		58,500	276,260
				記念品代（男女最高齢）	9,000 × 2 人		18,000	
				記念品代（賀寿）	6,000 × 15 人		90,000	
				容器代他	15,000 × 1 回		15,000	
				運営費	10,000 × 1 回		10,000	
10月	演芸会	月1回	ボランティアの活用にて、踊りなどの余興提供	出張費等	15,000 × 1 回		15,000	15,000
	秋のお食事会	月1回	季節の献立による食事提供	入所者食事代	400 × 90 人	36,000		
				職員飲食代	1,240 × 30 人	37,200		83,200
				飲物代他	10,000 × 1 回	10,000		
11月	あんじゅアート展	3日	文化の日に因んだ作品展	運営費	5,000 × 1 回		5,000	5,000
	ホームパーティー	月1回	皆で調理し、軽食を楽しむ	入所者食事代	500 × 90 人	45,000		45,000
				飲物代他	10,000 × 1 回	10,000		10,000
12月	冬のお食事会	月1回	季節の献立による食事提供	入所者食事代	400 × 90 人	36,000		
				職員飲食代	1,240 × 30 人	37,200		83,200
				飲物代他	10,000 × 1 回	10,000		
	クリスマス会	25日	ケーキなどを食べて、クリスマス気分を味う	入所者食事代	500 × 90 人	45,000		55,000
				飲物代他	10,000 × 1 回	10,000		
1月	新年茶話会	1～3日	茶話会をして新年を祝う	飲食代等	15,000 × 1 回	15,000		15,000
2月	豆まき	3日	干支歳の入所者による豆まき等	運営費	10,000 × 1 回		10,000	10,000
3月	食事会	月1回	外部の飲食店などによる食事提供	入所者食事代	200 × 90 人	18,000		43,000
				出張費等	25,000 × 1 回		25,000	
その他	誕生会	随時	各入所者に誕生日プレゼントを贈る	プレゼント代他	900 × 90 人		81,000	81,000
	音楽療法	月1回	音楽療法士による音楽療法	委託料	10,000 × 12 回		120,000	120,000
	化粧療法	年6回	資生堂による化粧療法	委託料	11,400 × 6 回		68,400	68,400
	あんしんお届け便	年2回	外部業者によるショッピング機会の提供		実費		0	0
	買い物代行	月2回	ネットショッピングによる買い物		実費		0	0
	個別外出	随時	急なニーズに対応	職員飲食代	940 × 30 人	28,200		28,200
				運営費	15,000 × 1 回		15,000	15,000
	アニマルセラピー	年1回	屋外での動物介在活動	運営費	25,000 × 1 回		25,000	25,000
	外出デイ	年16回	季節折々の観光地や公共施設等へ外出	職員・ボランティア飲食代	1,240 × 100 人	124,000		124,000
	レクリエーション費	随時	グループごとに行うレクリエーション	運営費	48,000 × 1 回		48,000	48,000
				合計		994,400	923,180	1,917,580

手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所

手稲あんじゅ通所リハビリテーション事業所は、利用者が住み慣れた地域や住まいで自立した生活を継続して送れるよう、心身状態に応じたより個別性の高いサービスを提供できる体制の構築を目指している。「長時間のサービス」が心身負担となる利用者に対して実施している「短時間サービス」もその一つである。今年度より導入される「VISIT」に代表されるように、今後、通所リハビリテーション事業所に関しては、利用者個々人への適切なリハビリによる心身機能の回復、維持を目指していく必要があり、それによって利用者の在宅生活がより充実したものになるよう支援していかなければならない。利用者・家族の多様なニーズに応えながら、安心かつ満足できるサービスの提供に努めていく。

≪重点推進課題≫

利用者の個性（心身状況等）を重視したグループケアの確立

昨年度、利用者ごとの個性の把握とそれに対して、どのようなアプローチを行い支援すべきかの検討を行った。今年度はその結果に基づきグループ分けを行い、利用者が在宅での生活を継続できるような個性を重視したサービスの提供を行う。

【指標・評価方法】

グループケアに関して PDCA サイクルを行う。

年　間　会　議　予　定

月	会　議　予　定　（　開　催　日　）	対　象　職　員
通年	デイケア会議（毎月第１火曜日開催）	全職員
	ケースカンファレンス（随時開催）	全職員
	主任会議（隔週開催）	デイケア主任
	職員会議（必要に応じて随時開催）	全職員
	サービス担当者会議（随時出席）	支援相談員他

年　間　行　事　予　定

（単位：円）

月	行　事　名	予　算　内　訳				給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
４月	誕生祝い							
５月	誕生祝い							
	お花見ドライブ							
	春のお食事会	利用者食事代	400	×	37 人	14,800		
		飲み物代	3,000			3,000		17,800
６月	誕生祝い							
	外出行事	職員食事代	740	×	36 人	26,640		
		ボランティア食事代	1,000	×	36 人	36,000		
		職員,ボランティア施設利用費	500	×	72 人		36,000	
	開設記念日	記念品代	300	×	110 人		33,000	
		運営費	20,000				20,000	
		利用者食事代（当日）	400	×	37 人	14,800		
		利用者食事代（当日以外）	100	×	185 人	18,500		184,940
７月	誕生祝い							
８月	誕生祝い							
	ロータス会夏祭り	利用者食事代	440	×	37 人	16,280		
		運営費	30,000				30,000	46,280
９月	誕生祝い							
	敬老祝賀会	利用者食事代（当日）	400	×	37 人	14,800		
		記念品代	650	×	110 人		71,500	
		記念品代（賀寿）	25,000				25,000	
		運営費	20,000				20,000	
10月	誕生祝い							
	秋のお食事会	利用者食事代	400	×	37 人	14,800		
		飲み物代	3,000			3,000		
	レクリエーション大会	運営費	30,000				30,000	47,800
11月	誕生祝い							
12月	誕生祝い							
	クリスマス・忘年会	プレゼント代	1,000	×	110 人		110,000	
		利用者食事代	340	×	222 人	75,480		
		ボランティア食事代	900	×	10 人	9,000		
		職員食事代	640	×	42 人	26,880		221,360
１月	誕生祝い							
２月	誕生祝い							
３月	誕生祝い							
	外注お食事会	利用者食事代	200	×	37 人	7,400		7,400
通年	レクリエーション制作教材費	12,000	×	12	ヵ月		144,000	
	装飾費（行事等）			30,000			30,000	
	誕生祝い（プレゼント代）	1,000	×	110	人		110,000	284,000
		合　計				281,380	659,500	940,880

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

利用者が可能な限り、その居宅や地域において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、「心身機能」、「活動」、「参加」など にバランスよく働きかけ支援する。

≪重点推進課題≫

利用者の活動と参加に焦点をあてた目標設定に努める

前年度の課題達成に向けて進行中につき、本年度も同様の重点推進課題に取り組むこととする。

訪問リハビリテーション利用者の利用目的は下記の 2 種類に分けられることが多い。

① 一定期間訪問リハビリテーションが必要で、その後通所サービスや地域の社会での活動に移行し修了を目指すもの

② 通所が困難であり、訪問にて継続的なかかわりが必要なもの、このうち、①の一定期間後に修了を目指す利用者に対し、的確な目標、期間を設定し、居宅を含めた地域の中での自立支援に努める。

【指標・評価方法】

新規サービス利用開始時に、一定期間後に修了することができる可能性のある場合、利用者本人、家族、ケアマネージャーと目標、到達期間を具体的に話し合い、リハビリテーション計画書に反映させる。また、終了後に移行可能なサービスの検討も利用開始時から行っていく。

手稲あんじゅ　指定居宅介護支援事業所

手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

手稲あんじゅ　指定居宅介護支援事業所

利用者一人ひとりが、住み慣れた地域で暮らしていけるよう、利用者が住んでいるまちのことを知り、理解を深めることが重要である。そのために広い視野を持ち、幅広く物事をとらえ、深く考察することができるよう専門性を高める。

また、居宅支援事業所から地域へ訪問し、そこに住む方々と交流を図り、介護保険制度をはじめとする社会保障制度、地域の窓口となる手稲あんじゅを知っていただくことも大切である。

≪重点推進課題≫

1．利用者、家族に寄り添う伴走的支援を目指す

介護保険サービスだけではなく、本人を取り巻く家族や社会、地域へ関心を持ち、安心して暮らせる基盤をつくる。

【指標・評価方法】

①自立支援の三要素である、「身体、精神、社会」を基本に情報収集し、整理分析の過程を明確にするため、アセスメントシートを見直し、課題整理総括表等を活用する。より細かな情報を収集することで、利用者家族の思いや不安に寄り添い、気持ちが前向きになれるように関わる。

②内部及び外部研修へ参加し質の向上を図る。また、予防センターの協力のもと、地域で行われる行事へも積極的に参加し、信頼関係を構築する。

2．暮らしやすい地域づくりを目指す。

café ange を通し地域の方々が交流することで、安心して暮らせる地域をつくるきっかけとなる場所を目指す。

【指標・評価方法】

①café ange へ参加しやすくなるよう、開催については、奇数月の第 3 木曜日、年 6 回開催する。

②案内方法について、年間スケジュールを利用者及び家族、関係機関等へ配布。開催月には、新聞折り込みや地域の広報誌、回覧板等に掲載させていただく。また、法人ホームページやその他のインターネット環境を活用する。

③参加者が、「ここへ来て良かった」と感じられるよう開催内容を検討。内容については、各月の担当者にて構成。形式ばらない交流、いつでも入退出できる環境づくりを目指す。

手稲あんじゅ訪問介護事業所
手稲あんじゅ札幌市訪問介護相当型サービス事業所
手 稲 あ ん じ ゅ 居 宅 介 護 事 業 所

高齢者が、介護が必要になっても、住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるよう、在宅支援分野の一翼を担う訪問介護の役割は、年々益々重要となってきている。ヘルパーが利用者におこなう「できることの見守り援助」と「できないことの支援」を明確化し、専門職との連携を強化することで、利用者の身体機能の維持向上を目指し、少しでも長く在宅での生活が維持できるよう努めていく。

≪重点推進課題≫

「自立生活支援のための見守り的援助への取り組み」

訪問介護の自立支援の機能を高める為、明確化されて「自立生活支援のための見守り的援助」を今年度行っていく。

【指標・評価方法】

① 生活援助を行っている利用者の中で、「自立生活支援のための見守り的援助」が可能な方の把握とケアマネへの情報提供。
② 専門職との連携模索
③ 「自立生活支援のための見守り的援助」が可能な方へ実際に支援を行い、自立を促して利用者の「できること」を増やしていく。

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

手稲区内の介護予防センターが札幌市一般介護予防モデルとなったため、平成 30 年 7 月 1 日より、センター専任職員が 2 名体制となる。これにより、更に介護予防の普及啓発活動などを行うことが出来るようになるため、一般介護予防事業を推し進めていく。また、地域住民の自主的な介護予防の取り組みが継続していけるよう支援に努めていく。

≪重点推進課題≫

1. 住民主体の介護予防活動の支援と更なる推進

担当地区内の住民主体で行われる介護予防活動のうち、人員的な制約で十分ではなかった直接出向いての活動状況の把握をできるよう努めていく。その結果、得られた問題点や改善すべき点などについて、活動に関わっている住民と話し合い、共有することで継続していけるよう支援していく。また、新たな活動の場が生まれるように検討を行い、地域の住民が自主活動に参加できるよう努めていく。

【指標・評価方法】

担当地区内で地域住民が自主的に介護予防に取り組んでいる自主運動サークル（5 カ所）を定期訪問（月 1 回～2ヵ月 1 回）し、活動状況の把握と主催者の今後の考えなどについて話を伺う。また、必要な支援を随時行っていく。

昨年度、作成した地域資源マップを参考に、介護予防活動が行われていない「空白地帯」で住民主体の新たな自主活動の可能性について関係機関と協議していく。

2. 運動プログラムを取り入れた効果的な介護予防教室の実施

地域住民の健康増進と運動意欲の向上に繋がるよう、各会場月 1 回の介護予防教室の他に、1 か月に複数回継続して行う運動プログラムを中心とした介護予防教室を実施する。

【指標・評価方法】

月に複数回継続して行う運動プログラムを取り入れた介護予防教室の実施を、効果測定も含めて、稲穂金山地区、星置地区で各1ヵ所実施する。

年 間 会 議 予 定

月	会　議　予　定　（　開　催　日　）	対　象　事　業　所
通年	居宅会議（毎週金曜日）	居宅介護支援事業所（介護支援専門員）
	ヘルパー合同会議（月1回）	訪問介護事業所
	ヘルパー定例会議（月2回）	訪問介護事業所
	地区地域ケア会議（各地区1回　年2回）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区地域包括支援センター介護予防センター連絡会議（月1回　第3火曜日）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地区連絡会議（区保健師・地域包括支援センター・介護予防センター）（月1回）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区地域ケア推進会議（年2回）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防事業情報交換会（手稲区：各4介護予防センター）（年6回）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山健康づくり事業（2月）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区各種団体交流会（3月）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲ふれあいフェスティバル（手稲区介護予防センター共催事業）（9月）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区福祉のまち推進センター運営会議（月1回　第1火曜日）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区福祉推進委員の集い（年2回）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区新年交流会（1月）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	むぎの会総会・例会（3月）	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

介護予防普及啓発事業予定・予算

（単位：円）

月	活　動　名	費　用　内　訳		金　額	合計予算金額
4月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代		4,000	
		材料費代	実施回数　4 回	4,000	8,000
5月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代		4,700	
		材料費代		15,000	
		講師謝礼代	実施回数　4 回	10,000	29,700
6月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代		4,000	
		材料費代		4,000	
		講師謝礼代	実施回数　4 回	10,000	18,000
7月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	回	4,700	
		講師謝礼代	実施回数　4 回	15,000	19,700
8月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	回	4,000	
		材料費代	実施回数　4 回	15,000	19,000
9月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代		4,700	
		講師謝礼代	実施回数　4 回	10,000	14,700
10月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	実施回数　4 回	4,500	4,500
11月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	実施回数　4 回	5,200	5,200
12月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代		4,500	
		材料費代	実施回数　4 回	10,000	14,500
1月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代		4,200	
		材料費代		10,000	
		講師謝礼代	実施回数　3 回	10,000	24,200
2月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	実施回数　4 回	4,500	4,500
3月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	実施回数　4 回	5,200	5,200
その他	福祉事業者総合補償保険	保険料		31,760	31,760
	地域福祉活動支援事業 その他活動予備費	地域福祉活動支援事業開催に伴う必要経費、その他介護予防事業開催に伴う必要経費代など（モデル事業実施に伴う予定経費を含む）	実施回数　33 回	230,000	230,000
		合　計		428,960	428,960

特　養　音　更

職員内部研修計画

（ロータス音更）

実 施 月	研　　修　　内　　容	講　　師　　等
4月	事故防止、身体拘束廃止、感染症予防	各委員会
5月	AED緊急時対応について	施設向上研修委員会
6月	腰痛予防研修	事故防止委員会
7月		
8月	指ヨガ	機能訓練指導員
9月	認知症研修、ケアカフェ	施設向上研修委員会・通所介護事業所
10月	事故防止	事故防止委員会
11月	感染症予防	感染対策委員会
12月		
1月	看取り介護	看取り介護検討委員会
2月	口腔機能向上	つがやす歯科
3月	ふまねっと	通所介護事業所

特別養護老人ホーム　ロータス音更

ロータス音更（介護予防）通所介護事業所

ロータス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

介護老人福祉施設　ロータス音更

当法人の理念である「4つの笑顔」の実現を目指し、入居者様お一人おひとりの個性が尊重される安らぎのある環境をつくり、ご家族様との関係性を密にして安心感と笑顔を見出し、地域に根差した福祉施設となるよう、職員の専門性を地域に還元することなどに取組むほか、職員のスキル向上と、職員が一つのチームとして相互に連携する組織の形成に努める。

≪重点推進課題≫

1　入居者様主体の寄り添うケアを実践する

要介護度や認知症状などを踏まえた細やかなケアを心掛けるとともに、日々の生活における身体状況の変化を見逃さず、常に入居者様の声に耳を傾けるなどして、お一人おひとりの生活リズムや意向を尊重した「寄り添う」ケアを実践する。

【指標・評価方法】

入居者様お一人おひとりの個性を尊重して、その時々の身体状況の変化やご本人のご希望などのほか、様々なツールを活用して収集した情報に加え、日頃のケアやアプローチなどの取組結果などを踏まえ、入居者様に安らぎのある快適な生活を過ごしていただける環境作りに努める。

2　ご家族様に安心していただき、笑顔を生む

入居者様の近況などをしっかりご家族様にお伝えするなどして、ご家族様に安心していただけるケアを目指す。さらに、ご家族での触合いの時間をより多く持っていただき、笑顔が生まれる環境作りに努める。

【指標・評価方法】

ご家族様に対して、職員から率先して声掛けを行い、日頃の入居者様の様子などをお伝えすることになどにより意思疎通しやすい環境を整え、ご家族様の安心感が高まるよう努める。また、日常生活の様子や様々な行事に関する話題を提供するなどして、ご家族での面会時間をゆっくりと楽しんでいただける環境作りを一層進め、笑顔を生み出す。

3　地域に根差した施設づくりの推進

職員の持つ専門性の高い知識や技術を地域のために役立てていただくため、地域住民を対象とする健康講座などを定期的に開催する。また、近隣町内会や老人クラブなどへの施設内スペースの開放を促進し、一層、地域に根差した施設を目指していく。

【指標・評価方法】

地域住民向けの講座（健康、栄養、機能訓練、認知症、看取りなど）を、年4回程度計画

的に開催していくほか、地域住民から個別に講師派遣の要請があった際には、随時、各専門職員が赴くなどして対応していく。また、施設内の地域交流スペースや会議室の開放を積極的に行うなどにより、地域とのつながりを一層深めていく契機とする。

4　職員が一つのチームとして連携し、笑顔があふれる職場に

職員一人ひとりが常に学ぶ姿勢を持ってスキルの向上に努めるとともに、自らの役割を理解し、責任あるケアを実践する。また、職員相互の連携や情報共有を一層進め、一つのチームとして尊重し合える関係を築いて、笑顔があふれる職場作りを目指す。

【指標・評価方法】

入居者様の介護度が高まる傾向にあるため、職員のスキルアップにつながる研修への参加を促進し、その成果をケアの実践につなげていく。また、ケアに当たっては、各々の部署の職員が一つのチームとして連携して対応していく必要があり、日頃から、声掛けや情報の共有、意見交換をする中で、互いに尊重し合い、笑顔があふれる職場環境を作る。

各種会議・委員会

	名　　称	開　　催　　日
会　議	運営ミーティング	毎月第1木曜日　　10:30～
	職員会議	4月・7月・10月・1月 第1水曜日　　16:30～
	ケアプランカンファレンス	毎週火曜日　　11:00～
	リーダー会議	毎月第1木曜日　　15:45～
	ユニット会議　／　ミニカンファ	ユニット毎月1回実施　／　毎週1回及び月1～2回
研　修	施設内研修	毎月第4火曜日　　16:30
懇談会	給食懇談会	毎月第3水曜日　　15:00～
委員会	給食委員会	毎月第4木曜日　　15:45～
	口腔機能向上委員会	1回目　毎月第4金曜日11:30～ 2回目　4月、7月、10月、1月第4金曜日　15:45～
	事故防止対策委員会・身体拘束廃止委員会	4月・7月・10月・1月(その他の月は必要に応じ開催) 第2水曜日　　15:45～
	感染症予防対策委員会	4月・7月・10月・1月(その他の月は必要に応じ開催) 第4水曜日　　15:45～
	生きがい活動委員会	4月、9月、2月　　(その他の月は必要に応じ開催) 第3金曜日　　15:45～
	痰の吸引等安全対策委員会	対象者がいる場合に随時実施
	施設向上研修委員会	4月・7月・10月・1月(その他の月は必要に応じ開催) 第3木曜日　　15:45～
	看取り介護検討委員会	4月・7月・10月・1月(その他の月は必要に応じ開催) 第2木曜日　　15:45～

年間行事予定

月	実施日	行　　事	内　　容
4月	下旬	イトーヨーカドー移動販売	あんじゅ音更を会場として、移動販売の実施。
	―	アニマルセラピー	小動物との触れ合いを楽しむ。
5月	―	お花見	桜を見ることで季節感を感じて頂く。
	20日	開設記念式典	開設記念をご家族を招いて祝う。
	―	保育園交流	鈴蘭保育園児との交流。
6月	―	蕎麦打ち	手打ち蕎麦の実演を楽しむ。
7月	29日	夏祭り	あんじゅ音更と合同で実施。出店やイベントを催す。
8月	―	納涼会	ユニット毎に花火や食事をして楽しむ。
	―	施設居酒屋	居酒屋の雰囲気を楽しむ。
9月	9日	敬老祝賀会	ご家族も参加し長寿を祝う。
	―	アニマルセラピー	小動物との触れ合いを楽しむ。
10月	―	保育園交流	鈴蘭保育園児との交流。
11月	―	バイキング	お楽しみ食事会(セレクトメニュー)。
	―	ハンドマッサージ	アロマを用いてリラックスして頂く。
	下旬	イトーヨーカドー移動販売	あんじゅ音更を会場として、移動販売の実施。

年 間 行 事 予 定

12月	―	クリスマス会・忘年会	ユニット毎に企画を立て、親睦を図り1年の労をねぎらう。
	27日	餅つき大会	昔からの風習を大事にし、つきたての餅を食べ新年を迎えて頂く。
2月	3日	節分行事	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごして頂く。
	―	施設居酒屋	居酒屋の雰囲気を楽しむ。
3月	3日	春の行事食	ひな壇を飾り、お寿司を食べて楽しむ。

【備考】

※「誕生会」各ユニットにて入居者の誕生日に合わせ個別に実施

※「個別外出」各ユニットにて動物園や外食行事などを企画しながら随時実施

※「ユニット行事」年間予定行事を企画しながら随時実施

※「喫茶」月1回程度、金曜日午後に実施

※「床屋」毎月第2火曜・木曜、第4日曜・月曜・火曜

※「避難訓練」年2回実施（日中・夜間想定）

年 間 行 事 予 算(案)

（単位:円）

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳			給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	アニマルセラピー	—	小動物との触れ合いを楽しむ	1時間コース(委託)	8,000 ×	1 回		8,000	8,000
5月	お花見	7日～未定	鈴蘭公園の桜を鑑賞し楽しむ						
	開設記念式典	20日	あんじゅ音更と同日、実施	入居者食事代	900 ×	80 人	72,000		
				往復封筒代	160 ×	72 人		11,520	
				飾り付け材料代外	3,000 ×	4 ユニット		12,000	
	保育園交流		鈴蘭保育園児との交流	プレゼント代	50 ×	100 人		5,000	100,520
6月	蕎麦打ち	—	手打ちそばの実演を楽しむ	材料費	200 ×	80 人	16,000		16,000
7月	夏祭り	29日	あんじゅ音更と合同、実施	入居者食事代	1,000 ×	80 人	80,000		
				往復封筒代	160 ×	72 人		11,520	
				飾り付け材料代外	240,000			240,000	
				ゲーム景品代	5,000			5,000	336,520
8月	納涼会	1～末日	ユニット毎に花火や食事をして楽しむ	入居者食事代	700 ×	80 人	56,000		
				材料代	5,000			5,000	
	施設居酒屋		居酒屋の雰囲気を楽しむ	材料代	15,000 ×	1 回	15,000		76,000
9月	敬老祝賀会	9日	あんじゅ音更と同日、実施	往復封筒代	160 ×	72 人		11,520	
				被表彰者記念品	3,000 ×	10 人		30,000	
				入居者食事代	900 ×	80 人	72,000		
				家族食事代	500 ×	65 人	32,500		
			敬老週間(作品展示等)	飾り付け材料代外	15,000			15,000	
	アニマルセラピー	—	小動物との触れ合いを楽しむ	1時間コース(委託)	8,000 ×	1 回		8,000	169,020
10月	保育園交流	—	鈴蘭保育園児との交流	プレゼント代	50 ×	100 人		5,000	5,000
11月	バイキング	1～末日	お楽しみ食事会(セレクトメニュー)	入居者食事代	400 ×	80 人	32,000		
	ハンドマッサージ		アロマを用いてリラックスして頂く	材料代	2,000 ×	1 回		2,000	34,000
12月	クリスマス・忘年会	—		飾り付け材料代外	3,000 ×	4 ユニット		12,000	
				プレゼント代	300 ×	80 人		24,000	
				入居者食事代	500 ×	80 人	40,000		
	餅つき大会	27日	杵と臼を使って参加、披露	もち米外	8,000		8,000		
	大晦日	31日	おせち料理で新年を祝う	入居者食事代	300 ×	80 人	24,000		108,000
1月	正月	1日	おせち料理で新年を祝う	入居者食事代	800 ×	80 人	64,000		
				飲み物代等	100 ×	80 人	8,000		72,000
2月	節分	3日	豆まきを楽しむ	豆と代替え食品代	5,000		5,000		
				巻き寿司、いなり	100 ×	80 人	8,000		
	施設居酒屋	—	居酒屋の雰囲気を楽しむ	材料代	15,000 ×	1 回	15,000		28,000
3月	春の行事食	3日	行事食を楽しむ(寿司行事)	入居者食事代	800 ×	80 人	64,000		
				桃の節句	200 ×	80 人	16,000		80,000
通年	誕生会		誕生日プレゼント	プレゼント代	1,300 ×	72 人		93,600	
	調理レク		調理レクを楽しむ	材料代	200×80人 ×	4 回	64,000		
	季節のお菓子		季節のお菓子		100×80人 ×	5 回	40,000		197,600
				合計			731,500	499,160	1,230,660

ロータス音更(介護予防)通　所　介　護　事　業　所
ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

「利用者様が主役」を合言葉に、一人ひとりの意思を尊重し、利用者様本位のサービス提供を目指して努めていく。

＜共通課題＞

利用者様・ご家族様に選ばれる事業所づくり

利用者様自らが、「デイへ通いたい」「楽しみを持ってデイで過ごしたい」という目的意識を高められるよう、バリエーションに富んだサービスの提供を目指す。また、ご家族様と強い信頼関係でつながることができる事業所づくりを目指す。

【指標・評価方法】

・ レクリエーションや趣味活動、個別機能訓練など、利用者様が意欲的に取り組めるようサービスの提供に工夫をこらすとともに、地域住民との交流機会が持てるよう、行事等へ保育園児や慰問ボランティアなどを積極的に招く。

・ 正しい「言葉遣い」や「接遇」など、職員の基本的なスキルアップにつなげるため、定期的にサービス評価を実施するとともに改善を図る。

・ 安全に過ごせる環境を提供するため、これまでのヒヤリハットの事例を積極的に活用し未然防止に向けた情報の共有に努めるとともに、事故を未然に防ぐ意識を高めていく。

＜標準型デイサービス＞

利用者様の生活機能と意欲の向上促進

利用者様がそれぞれの目的を持ち、利用者様の能力や可能性が最大限に引き出されるよう、秋の作品展を企画し、意欲的な作品作りへの取組みを支援する。また、ボランティアを含めた地域住民などとの交流を促進し、利用者様の社会参加を活性化させていく。

【指標・評価方法】

・ 月毎の催し物に合わせた創作機会の提供や作品展の実施により、利用者様自らが創作活動に意欲を持つことで、利用者様個々の生活機能の向上を目指す。

・ 作品展にご家族様や地域の方を招くとともに、作品を通じて利用者様との交流を行い、利用者様の意欲の向上につながるよう支援する。

＜認知症対応型デイサービス＞

快適な環境づくりと満足度の向上、認知症への理解促進

利用者様一人ひとりの意向把握とそれを踏まえた適切な対応に努め、居心地の良い生活環境の提供と個別ケアの満足度の向上を図る。また、地域の方々と交流できる機会を設けることにより、利用者様の社会参加と認知症への理解の促進を図る。

【指標・評価方法】

・ 利用者様個々のニーズに基づいて、安心感を持って、穏やかに過ごして頂けるよう、快適で落着きのある環境作りに努め、利用者様のケア満足度を高めていく。

・ 認知症に関わる専門職がネットワークを形成し、地域と利用者様の交流の場を設けることで、地域社会とのつながりを持つとともに、地域住民の認知症への理解を深める。

年 間 会 議 予 定

月	会議予定（開催日）	対象職員
通年	職員会議（4，7，10，1月）	全職員
	デイ会議（月1回）	全職員
	ケースカンファレンス（月1～2回）	全職員

年 間 予 定

（単位：円）

月	行事名	実施内容	費用内訳		給食費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	春の音楽療法会（園児交流）	園児と利用者が楽しめる催し物を開催する。	音楽療法士（準備含め4時間） 謝礼	4,000		4,000	4,000
6月	アニマルセラピー	動物との触れ合いを楽しむ。	1時間コース（認知デイで計上）			0	0
7月 8月	夏の納涼祭（3日間） →園児交流含む	夏祭りレクリエーション 屋台（出店）を出店し、雰囲気を楽しむ。 また、季節を感じられる催し物を園児と共に楽しむ。	飲食代	10,000	10,000		
			製作材料費	3,000		3,000	
			ゲーム景品代	3,000		3,000	16,000
9月	敬老週間	作品展示や職員余興、外部のボランティア余興の開催。	記念品代	1,500 × 10 人		15,000	
			記念品代	500 × 75 人		37,500	
			製作材料費	5,000		5,000	
			ゲーム景品代	5,000		5,000	62,500
10月	ハロウイン（園児交流）	季節感を感じられる、園児との交流	材料費	2,000		2,000	2,000
11月	秋の文化展・音楽療法会	日頃の作品の成果を地域・家族へ披露。	音楽療法士（準備含め4時間） 謝礼	4,000		4,000	4,000
12月	クリスマス忘年会週間	余興やクリスマスにちなんだイベントの実施。	プレゼント代	600 × 85 人		51,000	
			製作材料費	8,000		8,000	
			ゲーム景品代	5,000		5,000	64,000
1月	冬の昼食行事	施設内でいつもと違う食事を楽しむ。	食材料費	300 × 85 人	25,500		25,500
	もちつき （1日限定）		食材料費	2,000	2,000		2,000
2月	節分	豆まきを行う。	豆・備品代	3,000	3,000		3,000
			食材料費	100 × 85 人	8,500		8,500
3月	ひな祭り	雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。	おやつ代	2,000	2,000		2,000
通年	レクリエーション製作・食材料費			7,000 × 12 ヶ月		84,000	
	誕生会（プレゼント代）			500 × 85 人		42,500	
	新聞代（利用者用）		道新・道新ｽﾎﾟｰﾂ購読料	5,962 × 12 ヶ月		71,544	
	本代（利用者用）		週刊誌代	1,350 × 12 ヶ月		16,200	
	カフェ ライラック喫茶 飲食代		材料費	2,000 × 12 ヶ月		24,000	238,244
4月～8月	外出行事（職員と共に外食へ出かけ、食事を楽しむ）		職員食事代	5,000 × 5 ヶ月		25,000	25,000
			小計		51,000	405,744	456,744
			消費税		4,080	32,460	36,540
			合計		55,080	438,204	493,284

年 間 会 議 予 定

月	会議予定（開催日）	対象職員
通年	職員会議（4，7，10，1月）	全職員
	デイ会議（月1回）	全職員
	ケースカンファレンス（月1～2回）	全職員

年 間 予 定

（単位：円）

月	行事名	実施内容	費用内訳		給食費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	春の音楽療法会（園児交流）	園児との利用者が楽しめる催し物を開催する。	音楽療法謝礼（一般デイ計上）			0	0
6月	アニマルセラピー	動物との触れ合いを楽しむ。	1時間コース	8,000		8,000	8,000
7月 8月	夏の納涼祭（3日間） →園児交流含む	夏祭りレクリエーション 屋台（出店）を出店し、雰囲気を楽しむ。 また、季節を感じられる催し物を園児と共に楽しむ。	飲食代	5,000	5,000		
			製作材料費	3,000		3,000	
			ゲーム景品代	2,000		2,000	10,000
9月	敬老週間	作品展示や職員余興、外部のボランティア余興の開催。	記念品代	1,500 × 3 人		4,500	
			記念品代	500 × 20 人		10,000	
			製作材料費	3,000		3,000	
			ゲーム景品代	3,000		3,000	20,500
10月	ハロウイン（園児交流）	季節を感じられる行事と園児との交流。	材料費	1,000		1,000	1,000
11月	秋の文化展・音楽療法会	日頃の作品の成果を地域・家族へ披露。	音楽療法士謝礼（一般デイ計上）			0	0
12月	クリスマス忘年会週間	余興やクリスマスにちなんだイベントの実施。	プレゼント代	600 × 23 人		13,800	
			製作材料費	3,000		3,000	
			ゲーム景品代	3,000		3,000	19,800
1月	冬の昼食行事	施設内でいつもと違う食事を楽しむ。	食材料費	300 × 23	6,900		6,900
	もちつき （1日限定）	利用者と餅つきを交え懐かしむ。	食材料費	1,000	1,000		1,000
2月	節分	豆まきを行う。	豆・備品代	2,000	2,000		2,000
			食料費	100 × 23	2,300		2,300
3月	ひな祭り	雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。	おやつ代	1,000	1,000		1,000
通年	レクリエーション製作材料費			3,000 × 12 ヶ月		36,000	
	誕生会（プレゼント代）			500 × 23 人		11,500	
	カフェライラック喫茶飲食代		材料費	1,000 × 12 ヶ月		12,000	59,500
			小計		18,200	113,800	132,000
			消費税		1,456	9,104	10,560
			合計		19,656	122,904	142,560

老　　健　　音　　更

職員内部研修計画

（あんじゅ音更・あんじゅ音更居宅）

実 施 月	研　　修　　内　　容	講　　師　　等
4月	接遇について	接遇向上委員会
5月	事故防止について（救命救急）	医療事故防止委員会（音更消防署）
6月	感染予防について	感染予防委員会
7月	口腔ケアについて	口腔ケア委員会
8月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
9月	成年後見制度について	音更町社会福祉協議会　堀田様
10月	体操・レクリエーションについて	研修委員会
11月	感染予防について	感染予防委員会
12月	ミニ勉強会（医学知識・レクリエーション）	研修委員会
1月	事故防止について	医療事故防止委員会
2月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
3月	研修委員会担当	研修委員会

老　人　保　健　施　設　　あ　ん　じ　ゅ　音　更

あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

介護老人保健施設　あんじゅ音更

入所者の皆様が、住み慣れた環境（地域）に於いて、笑顔で自立した生活を送ることができるよう、個々に合わせた活動やリハビリを提供し、介護老人保健施設の大きな役割である生活機能の維持・向上を図り、在宅復帰が実現できるよう努めていく。

また、医療・介護・リハビリが一体となり、入所者の皆様が思い描く自立した生活に向けて寄り添うケアを実践し、そのために、携わる職員自身も現状で満足することなく自身の未来像が明確に具現化できるよう日々の自己研鑽に努めていく。

≪重点推進課題≫

1．入所者の思い描く「自己実現」に向けて

入所者一人ひとりが思い描く「自己実現」を具現化し、施設生活の中でも自分らしさを持ち続けて明るく笑顔で生活できる施設を目指す。

【指標・評価方法】

① 一般棟では「あなたらしさを再確認！」を合言葉に、利用者様一人ひとりの事をよく知るという原点に戻り、利用者様への聞き取りアンケートを行い、現在の想いを理解し、その人らしい生活の支援を行っていく。また「行きたい場所」への個別外出の実施を行う。外出が難しい方に対しては近隣の公園等に行く機会を設ける。外出実施に関しては一覧表を作成し頻度を把握できるようにする。

② 認知症専門棟では「笑顔の絶えない毎日～一瞬一瞬を大切に～」を合言葉に、個別外出と個別ケアの充実を職員全体で考え実行する。個別外出では、本人、ご家族への要望の確認をしっかり行い、真のニーズを引き出していく。個別ケアでは、自立度の低い方へのアプローチを充実させ、季節を感じていただけるような働きかけを継続して行っていく。

③ 医療・介護・リハビリ職員が一体となり、入所者の自己実現に向け在宅復帰支援を行うほか、終末期にある入所者については、ターミナルケアを提供し、介護老人保健施設として幅広い役割を担っていく。

２. 職員一人ひとりの資質向上と多職種協働によるチーム力の向上

現状に満足せず、更なるスキルアップを目指し、福祉専門職としての資質向上を図る。職員一人ひとりの自由な発想や自分らしさを発揮し、チーム力の向上を図る。

【指標・評価方法】

① 施設内研修の内容の充実と出席率　６０%を目指す。自主研修を含め、外部の研修に一人１回以上参加する。

② 職員面談を継続し、経験年数に応じた各職員の到達目標を周知するともに、各々の思い描く介護像の実現のために、何が必要であるか等の情報を共有する。

③ 新採用職員・中途採用職員への教育マニュアルを活用し、介護職員としての基礎から丁寧に指導することで、安心して働ける環境を構築する。

各種会議・委員会

	名　　称	開　　催　　日
会　議	職員会議	年2回(4月下旬・10月下旬)
	幹部会議	毎月第3水曜日　17:00～
	入所判定会議	随時
	ケアカンファレンス	毎週水・金曜日 11:00～
	主任会議	毎月第1月曜日
	看護師会議	毎月第3火曜日
	フロア会議	2F:毎月主任会議後の木曜日　毎月主任会議後の金曜日
	リハビリ会議	毎月主任会議後の水曜日
	施設内研修	毎月第4水曜日　18:00～
委員会	医療事故防止委員会	委員会　:毎月第3水曜日 小委員会:毎月第3水曜日　17:45～
	身体拘束廃止委員会	委員会　:毎月第3水曜日 小委員会:毎月第3木曜日　17:45～
	感染対策委員会	委員会　:毎月第3水曜日 小委員会:毎月第1水曜日　17:45～
	褥瘡対策委員会	3ヶ月毎(対象者がいる場合月1回)
	接遇委員会	毎月第4月曜日
	研修委員会	毎月第4火曜日
	教育委員会	毎月第2月曜日
	給食委員会	毎月第4木曜日
	防災委員会	随時
	口腔ケア委員会	毎月第4月曜日　11:00～
	ターミナルケア委員会	毎月第2月曜日
	衛生委員会	毎月第1月曜日

年間行事予定

月	実施日	行　　事	内　　容
4月		買物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
		寿司行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
5月		母の日	母の日に合わせお祝いをする。
	20日	開設記念式典	開設14周年を祝う。
6月		父の日	父の日に合わせてお祝いを祝う。
		蕎麦行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
7月	29日	夏祭り	ロータスと合同開催。模擬店やイベントを催す。
8月	上旬	帯広市七夕祭り出展	地域の夏の行事に参加し、交流する。
	下旬	昼食行事	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。
9月	9日	敬老祝賀会	家族と共に、入所者の長寿を祝う。
10月	上旬	運動会	リハビリを兼ねて、運動の機会と交流を目的に行う。
		買物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
11月		家族交流会	家族と利用者と鍋を囲み情報交換を行い交流を深める
12月		クリスマス忘年会	食事を囲み、クリスマスの雰囲気を楽しむ。
	31日	年越し	神飾りや鏡餅を飾り、お酒を振る舞い新年を迎える。
1月	1日～2日	正月	おせち料理で新年を祝う。
	中旬	新年餅つき大会	杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。
2月		節分	干支歳の入所者による豆まき等。
	下旬	鍋行事	昼食に鍋を囲んで、食事を楽しむ。
3月		桃の節句	職員による相撲大会。

※「誕生日会」各入所者の誕生日に実施
※「変わり湯」年4回実施
※「日曜喫茶」各階にて毎週日曜日に実施
※「くるみの会ボランティア喫茶」第1水曜日・「くるみの会ボランティアレク」第3木曜日
※「避難訓練」年2回(10月・3月)実施
※「華道クラブ」毎月第2土曜日に実施
※「紙あそびクラブ」毎月1回実施
※「個別外出」5月～10月の間で入所者の希望に沿った外出を実施

年 間 行 事 予 算

（単位：円）

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳		給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	買い物デイ		施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。	買い物代	実費			
	寿司行事		入所者の声を反映した食事提供を行う。	入所者食事代	700 × 100 人	70,000		70,000
5月	母の日		母の日に合わせお祝いをする。		6,000		6,000	
	開設14周年記念	20日	開設記念を入所者、家族と共に祝う。	入所者食事代	260 × 100	26,000		
				軽食・飲み物代	40,000	40,000		
				装飾等備品代	10,000		10,000	
				花（一輪挿し）	3,500		3,500	
	個別外出		入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代	実費			85,500
6月	蕎麦行事	計2回	ボランティアによる蕎麦打ち披露、試食を行う。	入所者食事代	320 × 100 人	32,000		
	父の日		父に日に合わせお祝いをする。		6,000		6,000	
	個別外出		入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代	実費			38,000
7月	夏祭り	29日	ロータス音更との合同開催にて実施。	入所者食事代	300 × 100 人	30,000		
				ボランティア食事代	500 × 45 人	22,500		
				模擬店材料代・飲物代	250,000		250,000	
	個別外出		入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代	実費			302,500
8月	食事行事	下旬	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。	入所者食事代	950 × 100 人	95,000		
				装飾等備品代	20,000		20,000	
	個別外出		入所者の希望に沿った外出を行う。					115,000
9月	敬老祝賀会	9日	家族、職員と共に入所者の長寿を祝う。	入所者食事代	760 × 100 人	76,000		
				家族食事代	500 × 70 人	35,000		
				高齢者記念品代	2,000 × 5 人		10,000	
				喜寿・米寿・白寿記念品代	1,500 × 15 人		22,500	
				装飾備品代	20,000		20,000	
	個別外出		入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代	実費			163,500
10月	運動会	上旬	リハビリを兼ねて入所者間の交流を図る。	装飾等備品代	20,000		20,000	
	個別外出		入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代	実費			
	買い物デイ		施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。	買い物代	実費			20,000
11月	家族交流会		家族と利用者と鍋を囲み、情報交換を行ない、交流を深める。	入所者食事代	260 × 100 人	26,000		
				家族飲食代	260 × 54 人	14,040		40,040
12月	クリスマス忘年会	日	フロア毎で企画を立て、入所者・職員の親睦を図る。	入所者食事代	400 × 100 人	40,000		
				装飾等備品代	20,000		20,000	
	年越し	31日	神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。	飲物・菓子・装飾等代	30,000		30,000	90,000
1月	正月	1日	おせち料理で新年を祝う。	おせち料理	1,000 × 100 人	100,000		
	新年餅つき大会	中旬	杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。	もち米他材料代	10,000	10,000		110,000
2月	節分	3日	干支歳の入所者による豆まき等。	豆・備品代	10,000		10,000	
	昼食行事	中旬	季節を感じ、鍋を囲んで交流を図る。	入所者食事・飲物代	250 × 100 人	25,000		35,000
3月	桃の節句	日	大相撲大会	景品・備品代	10,000		10,000	10,000
通年	誕生日会	毎月	入所者の誕生日に合わせ、お祝いする。	プレゼント代	1,500 × 100 人		150,000	
	変わり湯	4回	変わり湯を楽しみ、入浴意欲を高める。	入浴物品代	3,000 × 4 ヶ月		12,000	
	喫茶	水・日曜	ボランティアによる喫茶開催（第1水曜日）	入所者飲物代	実費			
	レク用品		フロアにおける活動費	レク用品代	10,000 × 2×12 ヶ月		240,000	
	園芸用品		花壇等の環境整備	園芸用品代	50,000		50,000	
	職員食事代		外出行事の際の食事代		310 × 30	9,300		
	備品購入代		行事備品（テント等購入）		100,000		100,000	
	予備費				100,000		100,000	661,300
				合計		650,840	1,090,000	1,740,840

あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

自立支援を念頭におき、通所リハビリテーションの役割を踏まえ、専門職としての資質向上を目指し、利用者が住み慣れた地域や自宅で生活が送れるよう支援を行っていきます。

また、在宅生活を支えている家族の気持ちを大切にし、双方が安心して生活を送ることができるよう努めていきます。

そして、働く仲間（職員）も大切に働きやすい環境作りを目指していきます。

≪重点推進課題≫

1. 自立支援を目指した取り組み

各職員が通所リハビリテーションとしての役割を再認識し、改めてチームとして自立支援を目指したケアを実施する。

【指標・評価方法】

①会議の場で介護保険の通所リハビリテーションについての研修会を開催し、役割を再認識する。

②個々の利用者の身体・精神状況を再確認しながら過剰介護を行っていないか、自立支援に向けたサービス・業務内容の改善を行う。

③サービス担当者会議にて利用者の自宅での生活状況、役割を再確認し、家族の意向も取り入れ、通所の目標に反映させる。

④年間を通し、1 人 1 回、外部研修に参加をし、新しい情報を得る。参加後、会議の場で研修内容を伝達する機会を作り、情報の共有を図る。

2. 働きやすい職場作り

各職員の様々な視点、考え方、意見を大切に検討し、取り入れることで働きやすい環境作りや利用者への接遇に反映をさせていく。また、職員面談を通じ、個人目標を振り返り、新たな目標を立て、日々のやる気やモチベーションアップにつなげる。

【指標・評価方法】

①各職員の意見を大切に検討し、日々の業務内容に反映させる。

②職員面談を実施し、日々のやる気やモチベーションアップにつなげる。

年 間 会 議 予 定

月	会議予定（開催日）	対象職員	会議予定（開催日）	対象職員
通年	デイケア会議（第3木曜日）	デイケア職員	医療事故防止委員会（第3水曜日）	担当職員
	デイケアカンファレンス（第2火曜日）	デイケア職員	接遇向上委員会（第4月曜日）	担当職員
	サービス担当者会議（随時）	支援相談員・常勤職員	研修委員会（第4火曜日）	担当職員
	施設内研修（第4水曜日）	デイケア職員	感染予防委員会（第1水曜日）	担当職員
	主任会議（第1月曜日）	通所主任・通所副主任	新人教育委員会（第2月曜日）	担当職員
	幹部会議（第3水曜日）	通所主任・通所副主任	防災委員会（不定期開催）	担当職員

年 間 行 事 予 算

（単位：円）

月	行事名	内容	費用内訳		給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	園芸活動	苗植え	肥料	1,000 × 1		1,000	
		（きゅうり、ミニトマト）	苗	3,000		3,000	
							4,000
5月	①変わり湯週間（母の日のお祝い）	母の日を祝い、雰囲気の違うお風呂を提供する		15,000		15,000	
							15,000
6月	②変わり湯週間（父の日のお祝い）	父の日を祝い、雰囲気の違うお風呂を提供する		15,000		15,000	
	夏の運動会	利用者・職員共に運動会を行う	物品費	10,000		10,000	
							25,000
7月	第14回夏祭り	ロータス音更との合同で実施	飾り付け等の備品	10,000		10,000	
			レンタル備品等	90,000		90,000	
			通所者食事代	300 × 30 人	9,000		
			ボランティア食事代	500 × 10 人	5,000		
							114,000
8月	調理レク	夏らしい物をご利用者と一緒に作る		100 × 180	18,000		
							18,000
9月	敬老週間	敬老を祝う	各種表彰	1,500 × 6 人		9,000	
			（H29.2.27現在）				
			喜寿（昭和17年）	2 人			
			米寿（昭和 6年）	4 人			
			白寿（大正 9年）	0 人			
			高齢者	0 人			
			ボランティアお礼等	10,000		10,000	
		外食・外出を行う	付き添い者食事補助	10,000	10,000		
							29,000
10月	外出行事	外食・外出を行う	付き添い者食事補助	10,000	10,000		
	③変わり湯週間	雰囲気の違うお風呂を提供する		15,000		15,000	
							25,000
11月	漬け物作り	大根を使った漬け物作りを利用者と行う	大根（60本）	6,000	6,000		
			漬物用物品	2,000	2,000		
							8,000
12月	Xmas＆忘年会		ケーキ代	200 × 150 人	30,000		
			プレゼント	500 × 90 人		45,000	
			飾り付け	20,000		20,000	
			ボランティアお礼等				
	④変わり湯週間	雰囲気の違うお風呂を提供する （ゆず湯）		15,000		15,000	
							110,000
1月	餅つき	利用者と餅つきを行う	材料費等		3,000		
							3,000
2月							
							0
3月	昼食行事	利用者・職員が一緒に食事を楽しむ			120,000		
	⑤変わり湯週間	雰囲気の違うお風呂を提供する		15,000		15,000	
	スライドショー	1年間の振り返りを行う	おやつ代	150 × 180 人	27,000		
							162,000
通年	レクリエーション制作材料費			5,000 × 12 ヶ月		60,000	
	誕生日プレゼント代			1,000 × 100 人		100,000	
							160,000
予備	予備費						
			合計		240,000	433,000	673,000

あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続けることができるよう支援する。
また、機能に合わせた、適切な福祉用具の選択や住環境整備の提案を行うことで、利用者が在宅生活において、最大限の能力を発揮し、生活の質の向上に繋げられるよう支援する。

≪重点推進課題≫

1．継続した在宅生活への支援

利用者の機能・能力、日常生活や家屋状況を把握し、適切なリハビリテーションプログラムを立案すると共に、安心安全な生活を送れるよう支援する。又、家族への介護指導や不安等に耳を傾ける事で在宅生活をより長く継続できるよう支援する。

【指標・評価方法】

①利用者の状況や家屋状況のみならず、利用者・家族の希望を反映させ、リハビリテーションの目標に向けプログラムを作成し、定期的に見直しをしていく。

②定期的に利用者の機能や家屋状況（福祉用具も含む）を評価すると共に、カンファレンスを実施し関係部署（医師、ケアマネジャー等）と情報の共有を行っていく。

③年１回、利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。

④施設行事(夏祭り、敬老祝賀会等)への参加案内を出し、利用者が主体的に外出できる機会を提供する。

2．スキルアップを図る

個々の知識技術を高める為、積極的に研修に参加する。他職種との関わりも多い為、幅広い知識を得るよう努める。

【指標・評価方法】

①施設内研修、外部研修の参加状況を集計する。

②外部研修に参加した際は、リハビリ会議等で他スタッフとの知識共有を行う。

あんじゅ音更　指定居宅介護支援事業所

あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

介護保険の理念に基づき住み慣れた環境の中で利用者が有する能力に応じた自立した在宅生活が継続できるように支援する。また、利用者、御家族の意向、人格を尊重し公正中立な立場に立って対応する。

≪重点推進課題≫

1. 利用者の能力に応じた自立支援

利用者の能力、家族の介護力に応じた適切な介護保険サービスが選択できるように支援する。

【指標・評価方法】

①インテークの段階から利用者を取り巻く環境を総合的にアセスメントし、必要な介護保険サービス、インフォーマルサービス、保健医療サービスへと繋ぎ、サービス計画書を作成、交付していく。

②家族会を実施し、利用者、家族が在宅生活の中で抱える不安や悩みを打ち明けることができる場を提供する。また、アンケートを実施、集計して次期家族会のテーマを決める。

2. 介護支援専門員としての自己研鑽、能力の向上を目指す。

介護保険改定に伴い、在宅介護サービスの変更、新規の加算内容について各自が情報収集する。また、常に最新の情報、知識を習得するために外部研修、町主催の勉強会に参加し、得た情報を居宅内で共有する。

【指標・評価方法】

①各自が参加した勉強会、外部研修で得た知識や情報を他介護支援専門員に周知、提供し年度末に勉強会、外部研修と分けて集計する。